

「ムシムシ探検とオオキンケイギク除去」を行いました ～第3回千波湖環境学習会～

6月4日、水戸市環境フェア2023関連事業として、前日のホテル観察会に続き、第2回千波湖学習会「ビオトープづくり」の後に「ムシムシ探検とオオキンケイギク除去」を行い、親子171名の参加がありました。

オオキンケイギク除去は、オオキンケイギクが生えている川岸まで移動しての抜き取り体験でした。現地で茨城生物の会の先生からオオキンケイギクが環境省の特定外来生物に指定されていること、除去するためには根ごと抜き取ること、抜いたものは種などが飛び散らないように袋に入れることなどの説明を受け、川岸で保護者の方たちにご協力いただき、大きなゴミ袋3袋分を集めることができました。



足元に注意しながらのオオキンケイギク除去

ムシムシ探検に参加した子どもたちは、昆虫採



虫採りに夢中な子供たち

取のときの注意事項の説明を受けた後、思い思いに楽しみながら昆虫採取をして、採れたムシたちの名前の説明などを茨城生物の会の佐々木先生や当協会の職員が行いました。目当てのムシが採れた子どもたちや採れなかった子どもたちも、それぞれ夢中になって思いっきり走り回っての昆虫採取となりました。

芝生広場や池周囲のヨシ群落などでシオカラトンボ、オオシオカラトンボ、ベニシジミ、キタキチョウ、モンキチョウ、ショウリョウバッタなどいろいろ

な虫たちを追いかけ捕まえて、子どもたちは楽しんでいました。オオキンケイギク除去とムシムシ探検は当協会と茨城生物の会様との共催で毎年か行われています。協力いただいた方々にお礼申し上げます。



多く見られたキタキチョウとシオカラトンボ

あいさつ及び提供品等ご協力いただきました、ありがとうございます。

共 催：千波湖水質浄化推進協会様、茨城生物の会様

飲み物：有限会社リビング館ホンダ様 株式会社ジーエスケー茨城様

花の苗：茨城生物の会様

お菓子：東部燃焼株式会社様